

病 院 ニ ュ ー ス

糸 魚 川 病 院

週1回レントゲン・内視鏡検討会を行っている。

頸 南 病 院

医局抄読会，院内集談会

A：医局抄読会

- 1 強ミノCの関節炎への効果。 伊藤文弥。
- 2 石灰沈着性腱板炎の治療経験。 野原義一。
- 3 川崎病について。 阿部志郎。
- 4 ビタミンB₁₂の定量とその意義。 外山譲二。
- 5 鎖骨下静脈カテーテル法の適応。 太田一寿。
- 6 試験管ベビーとは。 矢部忠一。
- 7 急性胃潰瘍の2例。 大村紘一。
- 8 小児ネフローゼと副腎皮質ステロイドについて。 岡田宏一。

B：院内集談会

I. 春期集談会

- 1 放射線一般について。 (放) 林 幸生。
- 2 急性単球性白血病の一例。 (検) 古俣直樹。
- 3 肩関節周囲炎のR. O. Mについて。 (理) 山井 修。
- 4 セフェム系抗生物質によるアルコール不耐症について。 (薬) 斉藤龍弥。
- 5 当院における胃癌手術症例の現況(医長講演)。 (外科医長) 山岸良男。

II. 秋期集談会

- 1 I Iの変換効率の測定。 (放) 深石秋男。
- 2 最近2年間の細菌学的検査成績の解析。 (検) 神田啓子。
- 3 高齢者胃癌患者の看護を通して考える。 (看) 宮越明子。

- 4 漢方概論と当院における漢方薬の使用状況について。 (薬) 酒井千栄子。
- 5 当院における市町村別利用患者と過去5年間の利用患者数の推移。 (事) 保坂幸男。
- 6 マイコプラズマ肺炎(医長講演)。 (小児科医長) 岡田宏一。

上 越 総 合 病 院

A：医局抄読会(昭59年度9月まで)

- 1 眼底所見(つづき)。 眼科 近藤あい。
- 2 肝内胆石症。 外科 福田喜一。
- 3 医療事故と医事紛争。 院長 樽田 佐。
- 4 乳児の突然死。 児科 原鍊太郎。
- 5 帝切後、弛緩出血を来した
Cirroid aneuryswa の1例。 産婦人科 黒瀬高明。
- 6 子宮癌検診について。 産婦人科 関口次郎。
- 7 当科における過去5年間の死亡例について。 児科 雅楽川隆。
- 8 血栓性血小板減少性紫斑病(T. T. P.)。 内科 牧野正産。
- 9 当院における糖尿病患者の背景。 内科 関 剛。
- 10 両側乳癌。 外科 牧野春彦。

B：医局・視聴覚研修タイトル

- 1 プロスタグランジンの新しい臨床応用。
- 2 気管支喘息の新しい治療法。
- 3 プロスタルモンFの作用。
- 4 心不全の心筋収縮力増強剤の役割。
- 5 内科領域のDIC。
- 6 皮膚と真菌。
- 7 クラミジヤ感染症。

C：看護科・検査科研修会(16mm使用)

- 1 肝の代謝調節。
- 2 HBS Ag と HBS Ab。
- 3 飲酒と肝障害。
- 4 血圧測定法。
- 5 感 染。
- 6 ストレス潰瘍を覗く。

刈羽郡総合病院

59年度内科会（柏崎市内の開業医有志との検討会）

第1回 アニサキス症の3例。 森田 裕.

第2回 心エコーについて。 木村道夫.

第3回 心不全について。
新潟大学第1内科 相沢義房.

第4回 最近の抗生剤の使用について。
長岡赤十字病院内科 武田 元.

魚沼病院

1 地区勉強会（5月11日、魚沼病院、小千谷病院）

1) 川崎病に於ける心エコー。 中野 徳.

2) MCLSの統計的観察。 小沢寛二.

3) 川崎病の現況。
東京女子医大教授 草川三治.

2 整形外科抄読会（毎週水曜日）
Campbell: Operative Orthopaedics
Approach, Surgical technique.
Hipjointなどを抄読.

3 看護科学習会
59年5月10日 トランスファーテクニック
について。 大宗謙昭.

59年6月28日（1病棟）
1) 子宮筋腫を合併した産婦のケアについて。 高橋茂美.

2) 肝硬変患者の退院に向けての働きかけ。一DMコントロールを中心に—
小川とし子.

3) 褥創予防の一对策。一体位交換を
確実にするために— 遠藤久江.

59年8月30日（2病棟）
1) 看護手順の検討.

① 腓骨神経麻痺の予防

② ミニロ、デイスコのオリエンテーション用紙作成 宮沢敦子.

2) 骨折患者の看護。 岩崎晴美.

3) 人工肛門造設患者のしおりを作成して。 桑原和美.

59年10月12日
DICについて。 外科 高橋 修.

長岡中央総合病院

医局集談会, 院内集談会,

C P C

I 医局集談会（月1回開催）

第214回（59年1月19日）

1 当院におけるペースメーカー治療の現況。
内科 土田桂蔵.

2 長岡地区に多発した急性A型肝炎の臨床的
検討。 内科 戸枝一明.

3 眼症状から見た脳神経外科的疾患について。
脳外科 青木広市.

第215回（2月16日）

1 最近のリハビリテーション医療について。
新大医学部リハビリ部 村岡幹夫.

第216回（3月15日）

1 超音波下ドレナージによる肝膿瘍の治療経
験。 内科 石川誠一.

2 卵巣妊娠の1例。 産婦人科 安達茂美.

3 保存的治療にて、その後正常分娩せる頸管
妊娠の1例。 産婦人科 源川雄介.

第217回（4月19日）

1 トブラマイシンの血中濃度測定。
薬剤科 飯高真沙子.

2 テオフィリンの血中濃度測定。
薬剤科 中村 博.

3 胃癌と他臓器重複癌症例の検討。
内科 荒川謙二.

第218回（6月21日）

1 前立腺癌の現況。 泌尿器科 武田正雄.

第219回（7月19日）

1 抗癌剤動注療法が著効を示した転移性肝癌
及び原発性肝癌の3例。 内科 富所 隆.

2 総胆管領域に腫瘤を呈した症例.

外科 黒崎 功.

第220回 (9月20日)

- 1 血液透析を施行したアミロイドーシスの1
剖検例. 内科 森田幸裕.
- 2 大彎側潰瘍の内視鏡像. 内科 戸枝一明.
- 3 胃集検における内視鏡精検のこころみ.
内科 杉山一教.

II 院内集談会 (年2回開催)

第25回 (59年5月17日)

- 1 アミノ糖系抗生剤の消化管吸収について.
薬剤科 奈良井澄雄.
- 2 CAPD (持続的外来腹膜透析) 自己管理
指導の実際. 看護科 田辺竹代.
- 3 当手術室における術前手洗い法の見直し.
看護科 大口房枝.
- 4 胃集検用ビデオテープの作成.
放射線科 笠原一良.
- 5 セラライザーの使用経験.
検査科 菊地健二郎.

III CPC (月1回開催)

- 1 46才 女 D.I.Pと糖尿病性腎症
- 2 58才 男 褐色細胞腫と筋萎縮
- 3 62才 男 肝癌と化膿性腹膜炎
- 4 65才 女 膀胱癌とリンパ行性癌浸潤
- 5 64才 男 全身性アミロイドーシス
- 6 76才 男 糖尿病と類天疱瘡と敗血症

三条総合病院

院内集談会

第9回 (59年6月14日)

- 1 A.S.Pの使用経験. 検査科 横山修市.
- 2 当院における常食の塩分測定について.
給食科 浮部智子.
- 3 E.O.G減菌と当院における現況.
中央材料室 渋谷郁代.
- 4 4, 5, 6, 7 欠損にバイオセラムサフ
ァイアインプラントを植立した1例.
医局 俵谷康雄.

豊栄病院

院内集談会

第3回 (59年6月13日)

- 1 尿から検出された赤痢菌よう桿菌につい
て. 検査科 中島富夫.
- 2 ファイナルフィルターの異物除去効果.
薬剤科 斉藤章子.
- 3 糖尿病患者のアンケート調査.
内科外来 吉井英子.
- 4 幼児, 学童のブラッシング指導.
歯科 斉藤美代子.
- 5 新しい健診活動への活路.
医事科 塚 貞夫.
- 6 赤ちゃんは何時生れるか.
医局 宮崎春一.

村上病院

医局集談会

2月9日

大腸ファイバースコープ. 外科 山本陸生.

3月28日

膿尿. 新潟大学泌尿器科 山本尊彦.

4月19日

テレメーター心電図よりみた不整脈.

内科 山本朋彦.

5月24日

主な大腸疾患と手術適応.

外科 井上雄一朝.

6月27日

目で見る小児疾患. 小児科 渋谷義弘.

7月27日

夏の皮膚病.

新潟大学皮膚科助教授 佐藤信輔.

9月20日

十二指腸憩室と胆石症について.

外科 村山裕一.

10月24日

不整脈と基礎疾患.

内科 宮島静一.